

## (公財) 安全衛生技術試験協会の第5期 (令和5年度から令和7年度) の中期計画 (案) のポイント

(公財) 安全衛生技術試験協会の第5期 (令和5年度から令和7年度) の中期計画 (案) のポイントは以下の通り

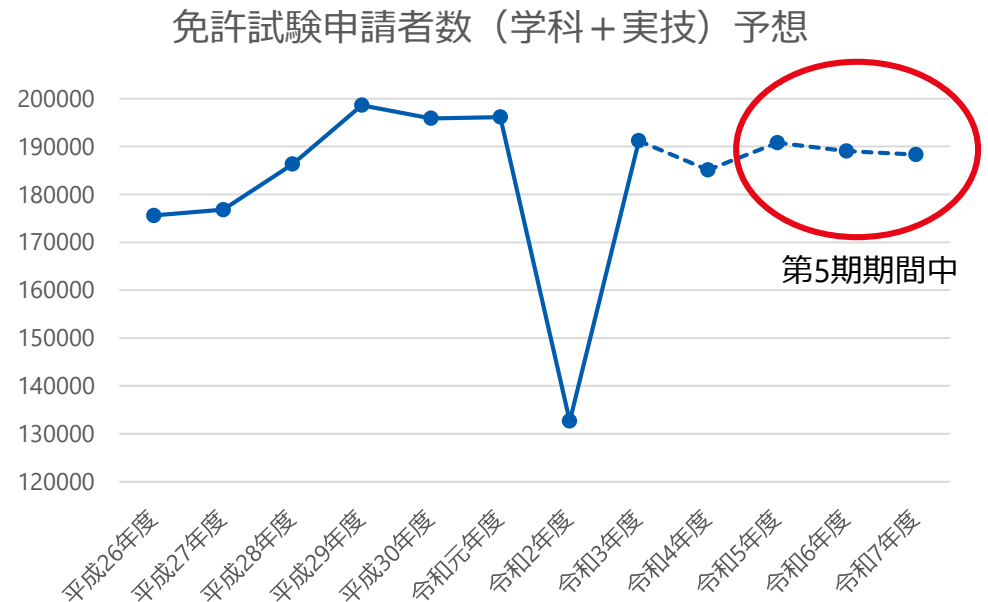
### 基本的な考え

第4期の基本的な考えを維持しつつ、国民目線に立った電子申請対応等利便性向上を図る

- 試験・登録事務の的確な実施
- 効率的な業務運営の推進
- 政府の要請に基づくオンライン申請等の対応、都心の利便性の良い試験会場の確保**

### 申請者数の見込み

新型コロナウイルス感染前とほぼ同水準を見込む



※予想申込者数は、平成30年、令和元年、令和3年の平均値から推定

## 第5期中期計画（案）のポイント

### 政府方針（閣議決定等）に基づくオンライン申請導入

政府方針（参考参照）に従い、令和6年度よりオンライン申請（添付書類のない試験を先行）を導入すると共に、マイナンバーとの連携による添付書類の省略等、利便性向上を図る（別紙1）

（参考）

「マイナンバーカードの普及とマイナンバーの利活用の促進に関する方針」（令和元年6月4日デジタル・ガバメント閣僚会議）等

⇒労働安全衛生法に基づく免許及び技能講習については、令和6年度中にマイナポータルを通じてマイナンバーカードと連携

「規制改革実行計画」（令和4年6月7日閣議決定）等

⇒労働安全衛生法に基づく免許試験の受験手続き関係について、オンライン申請環境を整備し、その利用率の引き上げの取組を推進

（目指す姿）

- ・24時間いつでもオンライン申請
- ・マイナンバーとの連携による本人確認等の添付書類省略
- ・申請に当たっての郵送料(910円)の省略
- ・手数料納付がオンラインで可能(現在、郵便局又は銀行などの金融機関の窓口での払込みのみ)

### 施設関係の経費削減しつつ、都心の交通の便の良い試験会場の確保

受検者のニーズを踏まえ、東京、大阪の利便性の良い学科試験の常設会場を確保しつつ、第4期中期計画に検討した施設整備計画の見直し（別紙2、3）を反映

（交通イメージ）

関東センター

東京駅からのアクセス

往復4時間

交通費

往復2610円

東京会場（浜松町を想定）

東京駅からのアクセス

往復30分

交通費

往復320円

（関東センター見直し）

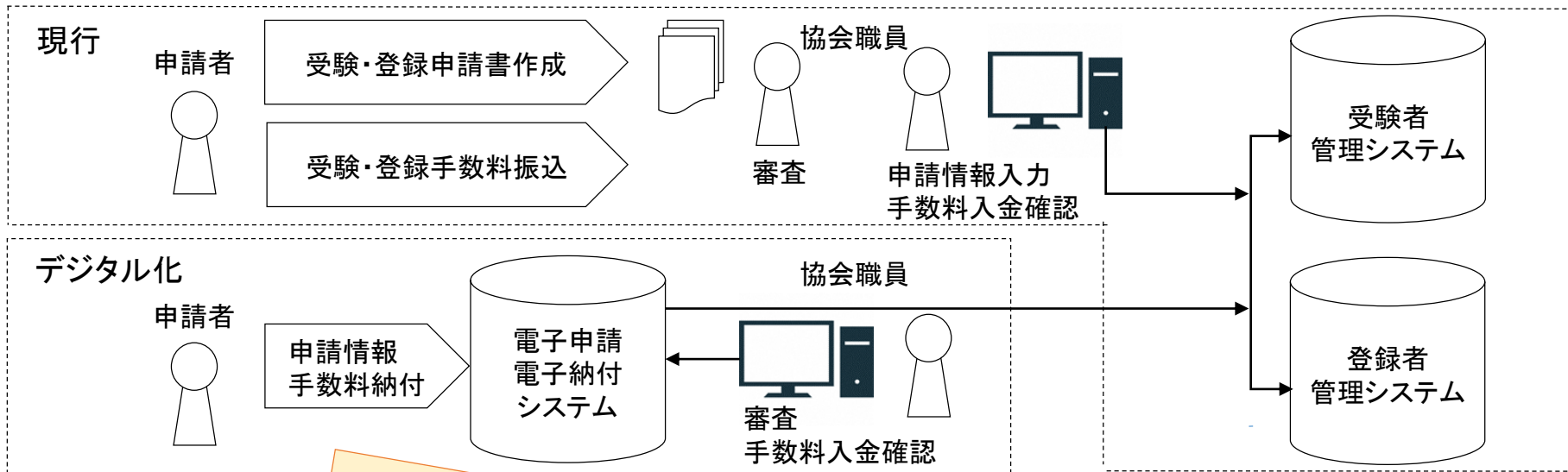
上記の常設会場設置に伴い関東センターの規模縮小(当初の建替え経費の2分の1を削減)

### その他

その他の事項については、第4期中期計画の内容を維持し、引き続き業務効率化に努める。

# 電子申請・電子納付システム

「マイナンバーカードの普及とマイナンバーの利活用の促進に関する方針」(令和元年6月4日デジタル・ガバメント閣僚会議)等  
 ⇒労働安全衛生法に基づく免許及び技能講習については、令和6年度中にマイナポータルを通じてマイナンバーカードと連携  
 「規制改革実行計画」(令和4年6月7日閣議決定)等  
 ⇒労働安全衛生法に基づく免許試験の受験手続き関係について、オンライン申請環境を整備し、その利用率の引き上げの取組を推進



- ・24時間いつでもオンライン申請
- ・マイナンバーとの連携による本人確認等の添付書類省略
- ・申請に当たっての郵送料(910円)の軽減
- ・手数料納付がオンラインで可能(現在、郵便局又は銀行などの金融機関の窓口での払込のみ)

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降
-------	-------	-------	-------	-------	-------	----------

電子申請・電子納付システム

仕様書作成・入札

システム開発(1次)

システム稼働

システム開発(2次)

システム稼働

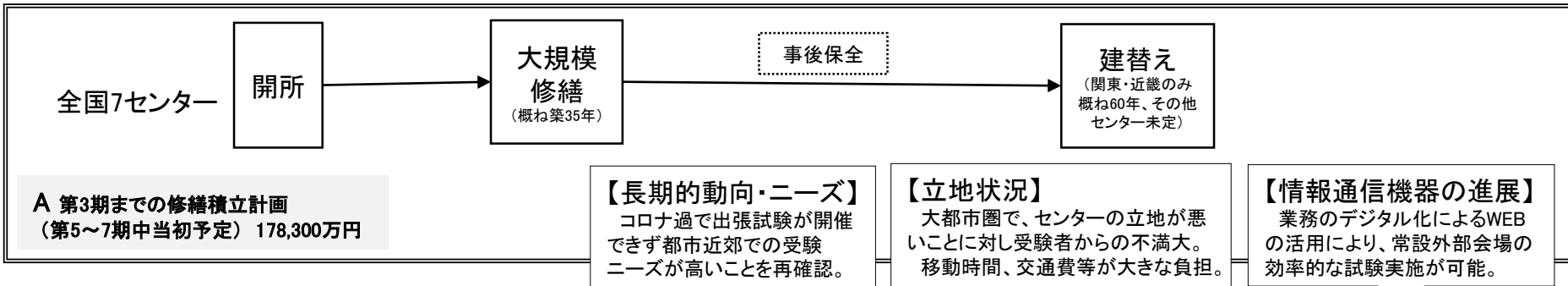
【申請対象者】  
① 添付資料不要な免許試験及び再受験

【申請対象者】  
① 以外の手続き

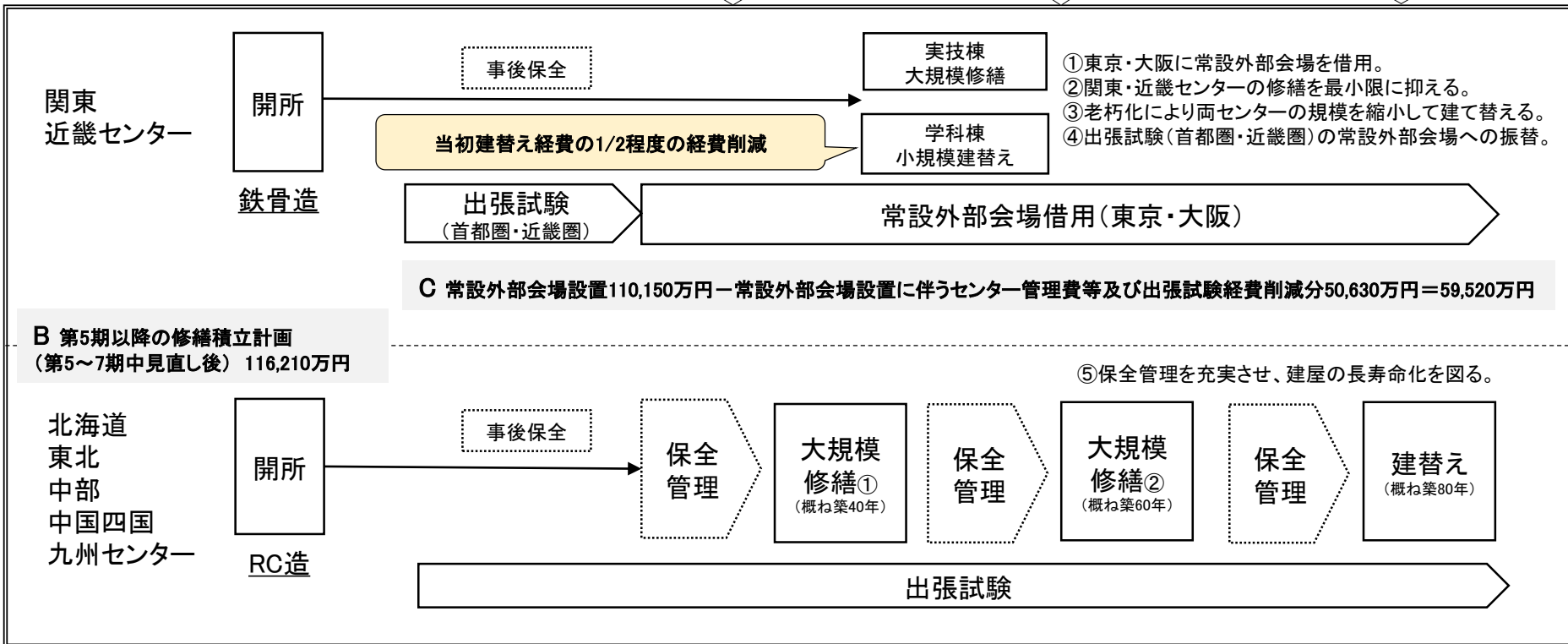
**今後必要な取組・経費**

- ① システム更改
- ② 国家資格等情報連・活用システム(仮称)との連携システム開発
- ③ 試験実施等に係るデジタル化の検討

特定の時期の受験者に負担が偏らないようシステム費用は、各年度に平準化して積立



第5期以降の計画(第4期に見直し)



**A>B+C**

修繕積立計画見直し等による2,570万円の経費削減のみならず、学科試験会場が都心となり受験者の利便性向上

関東センター等参考に引き続き建替え経費削減を検討

特定の時期の受験者に負担が偏らないよう大規模修繕、建替の費用は、各年度に平準化して積立

注1:事後保全とは、施設の不具合が生じてから修繕を行うもの。 注2:安全管理とは、日常的に施設を点検し適宜の修繕を行うもの。

# 安全衛生技術センター修繕他積立計画案

別紙 3

(百万円)

		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	備考
<b>北海道</b> S62.11開所 学科棟 RC造 実技棟 S造 (一部鉄筋)	築年数	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	
	建替																R49見込み
	大規模修繕		41	23	23	23	23	23	15	15	15.5	工事の実施					R29 大規模
			41	64	87	110	133	156	171	186	201.5	0					
<b>東北</b> S61.12開所 学科棟 RC造 実技棟 S造	築年数	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	
	建替																R48見込み
	大規模修繕	43	22	22	22	22	22	22	22	23	工事の実施						R28 大規模
		43	65	87	109	131	153	175	197	220	0						
<b>関東</b> S55.4開所 学科棟 S造 実技棟 S造	築年数	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	
	建替										100	100	100	100	工事の実施		R12
											100	200	300	400	0		小規模 学科棟
	大規模修繕							45	45	45	41	工事の実施					R9
								45	90	135	176	0					実技棟
空調更新	7	8.1	工事の実施														
	77	85.1	0.0														
<b>中部</b> S59.11開所 学科棟 RC造 実技棟 S造	築年数	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	
	建替																R42見込み
	大規模修繕	40	35	33.4	工事の実施										35	35	R22 大規模
		110	145	178.4	0									35	70		
<b>近畿</b> S53.10開所 学科棟 S造 実技棟 S造	築年数	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	
	建替											40	40	40	40	40	R19
												40	80	120	160	200	小規模学 科棟
大規模修繕	工事の実施 0											18	18	18	18	18	R19
												18	36	54	72	90	実技棟
<b>中国四国</b> S61.3開所 学科棟 RC造 実技棟 S造	築年数	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	
	建替																R48見込み
	大規模修繕	7.8	7.8	7.8	7.8	7.8	10	10	10	10.6	工事の実施						R28 大規模
		82.2	90	97.8	105.6	113.4	123.4	133.4	143.4	154	0						
<b>九州</b> S55.4開所 学科棟 RC造 実技棟 S造	築年数	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	
	建替																R40見込み
	大規模修繕	26.4	工事の実施												30	30	R20 大規模
		178.4	0											30	60		
受験者管理システム更改 積立金 (電子申請)				53.5	53.5	53.5	53.5	システム完成									
電子申請・電子納付 システム開発 積立金(電子申請第二次)								50	50	70	システム完成						
								50	100	170	0						
デジタル化 積立金 (システム更改)											30	30	30	30	30	30	
											30	60	90	120	150	180	
積立額合計		124.2	113.9	139.7	106.3	106.3	108.5	150	142	164	187	188	188	188	153	153	

### 第3期までと第5期計画以降の施設積立計画(電子申請は除く)及び常設外部会場経費の状況

A 第3期までの修繕積立計画	124.2	113.9	86.2	92.8	92.8	85.0	183.0	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0	1783.0
B 第5期以降の修繕積立計画	124.2	113.9	86.2	52.8	52.8	55.0	100.0	92.0	93.6	156.5	158.0	158.0	158.0	123.0	123.0		1162.1
c1 常設外部会場設置費							167.0	186.9	106.8	106.8	106.8	106.8	106.8	106.8	106.8		1101.5
c2 出張試験等経費削減分								41.5	66.4	66.4	66.4	66.4	66.4	66.4	66.4		506.3
C c1-c2							167.0	145.4	40.4	40.4	40.4	40.4	40.4	40.4	40.4		595.2
(B+C)-A							84.0	37.4	▲66.0	▲3.1	▲1.6	▲1.6	▲1.6	▲36.6	▲36.6		▲25.7